

齋藤委員提出資料

JR 主要駅改札での「自殺予防いのちの電話」カード配布

第5回自殺対策推進会議

2008年9月5日
社会福祉法人いのちの電話
東日本旅客鉄道株式会社

いのちの電話フリーダイヤル実施に伴う駅頭周知活動について

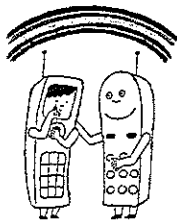
社会福祉法人いのちの電話は、国庫の補助金を受け、厚生労働省等の後援により、
2008年4月～2009年3月の毎月10日に、自殺予防のためにフリーダイヤル
「自殺予防いのちの電話」を設置し、相談を受けています。

なお、「自殺予防いのちの電話」フリーダイヤル実施に伴い、下記のとおり一部の
駅頭で周知活動を行います。

記

1. 活動名称 「自殺予防いのちの電話」フリーダイヤル実施にともなう周知活動
2. 実施期間 2008年9月10日(水)午前8時30分より
3. 活動内容 「自殺予防いのちの電話」フリーダイヤル実施に伴うカードの駅頭配布
※参考 フリーダイヤル設置期間
2008年4月～2009年3月の毎月10日(8:00～翌日8:00)
TEL 0120-738-556
4. 実施箇所 JR東京駅丸の内地下中央口、新宿駅南口、横浜駅中央通路、千葉駅東口
5. その他 いのちの電話の活動については別紙をご覧ください。

以上



「自殺予防 いのちの電話」は、
悩み苦しんでいる人の“こころ”
が和らぎ、希望と勇気をもって
再び生きていかれることを願い
開設されました。

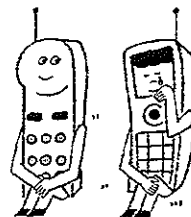
<http://www.find-j.jp/>

日本いのちの電話連盟

主催：社会福祉法人 いのちの電話 後援：厚生労働省

～期間以外は各地域ごとに相談を受けています～

あなたがつらいとき、近くにいます。



毎月10日は、フリーダイヤル
0120-738-556
毎月10日 8:00～翌日8:00
(24時間・無料です)
2008年4月10日～2009年3月10日

ひとりで悩まないで、こころの苦しみを、お話しください。

自殺予防 いのちの電話

「いのちの電話について」

1. 目的

精神的危機に直面し、援助と励まし求めている人々と、主に電話という手段で対話し、健全な社会人として生活できるよう援助することを目的とする相談事業。

2. 業務概況

いのちの電話は1953年英国ロンドンで始められた。わが国では1971年東京で事業が開始された。1973年12月には社会福祉法人格を取得、さらに1977年には日本いのちの電話連盟が結成された。

その後この組織は全国的に拡大し、2008年6月現在、51箇所、約7,045人（東京323人）の相談員が24時間体制で眠らぬダイヤル「いのちの電話」ボランティアとして活動をしている。

相談件数は全国で、およそ702,000件、東京センターでは約28,000件で全国の4.0%となっている。（2007年1月～12月）

3. 組織

日本いのちの電話連盟

加盟団体

41都道府県において49センターと51ヶ所（分室：2）

現在未設置センター 富山県 石川県 福井県

山口県（準備中）宮崎県の5県

滋賀県（名称申請許可済）滋賀いのちの電話開局：連盟未加盟

4. 相談体制（平成20年6月現在）

相談員数（ボランティア） 7,045人（男性961人 女性6,084人）

電話設置台数 全国で125台

相談員は最低60時間、9ヶ月以上の研修を受け、いのちの電話からの認定を受けた者が当たることとなっている。

23センターにおいて24時間対応（無休）

5. 相談実績（平成19年1月～12月）

		うち自殺志向の相談件数
相談件数	702,957件(704,106)	51,167件(48,921)
うち男性	365,990件(371,488)	20,917件(20,993)
〃女性	336,967件(332,618)	30,250件(27,928)

※（ ）内は平成18年1月～12月の相談件数